

11G IBC容器 組立報告書②

No.

【納入写真】



【作業写真】



【荷姿写真】



年月日	2017年3月14日		
販売先	凸凹工業 株式会社 群馬工場		
エンドユーザー	同上		
AREA	営業1課	担当者	新規
数量	5	M2	36.200
内容品	トリアスロン X300 (腐食性固体)		
備考			
内装容器UN取得済、客先要望によりオーバーパックとして使用			

作成者印	責任社印
栃木	栃木
2017/3/14	2017/3/14

* 記入見本例

- ← 「報告書 I : 右上」に記載されている物と同じ日付を記入して下さい。
- ← FAB:代理店を経由した場合は、販売先にFAB:代理店名を記載して下さい。
 (特に報告書 I の宛先にFAB:代理店名が記載されている場合は必ず記入して下さい。)
- ← 販売先と同じ場合は同上でOKです。異なる場合は必ず記載して下さい。
- ← AREAは当社営業所轄エリアです。担当はユーザーの当社担当者のことです。
- ← 数量欄にはケース数を(種類毎)を記入。 M2欄にはケース数より算出した平米数を記入して下さい。
- ← 「申込書」「報告書 I」に記載されている内容品名を記載して下さい。
- ← 備考欄には以下条件や特記事項があった場合記載して下さい。
- ← **オーバーパックの場合**
 内装容器UN取得済、客先要望によりオーバーパックとして使用
- 危険物に該当しない場合
 内容品が危険物に相当せず、IMDGコードを有さない、客先要望により、UNカートンを使用
- 危険物には該当するが、UNカートンを必要としない場合
 IMDGコードを持ち危険物に相当するが、UNカートンを必要としない。
 しかし、客先要望により使用することとなったため、UNカートンを使用して梱包
- 撮影写真の注意点**
- 共通注意点
 写真は必ず最新の未使用物を使用して下さい。(使い回しは厳禁です。)
 写真に写っている年号や月などは特に注意して下さい(報告書との整合性がとれない)
 この報告書はケースが仕様書通り適切に梱包されているかを確認する物であり、内容品が写る必要はありません。
- 納入写真
 UNカートンが納入された状態(トラック荷下ろし時でもOK)を撮影する。
 内容品の納入状況を撮らない方がよい。
- 作業写真
 ケースの底を仕様書に基づき、H貼りしたのが解るような写真であること。
 箱が開いている場合、内袋が見えなければならない。
 内容品が全く写らなくても良い。
- 荷姿写真
 ケースの底・天が仕様書に基づきH貼りがなされていることが確認できる様にする。
 複数個の写真でも単ケースの写真でもどちらでも良い。
- 必ず作成者欄・責任者欄に客先の担当者・責任者の名前を記載すること。
 日付、欄には必ず報告書に記載した日付を記載すること。
- ← 作成者と責任者が同一の場合はそのまま記載いただいてもかまいません。